

成人向



きれいで
清潔で
いい匂い



ちよと優雅な
ティータイムかしら

昨日みっちゃん
買ってきてくれた
ケーキで

ふんふん
ふんふん
ふんふん



ガチャ



へえ
本当にいたんだ
生きた少女人形

帰ってくるには
はや……!!



みっちゃん?



どうしたのかしら
まだお昼だし

ハア

この娘が
金糸雀ちゃん？

か、カワイイなあ
…何しても
いいんだっけ？

いきなり突っ込んだら
壊れちゃうだろう
少しずつ馴らして…

ハア

だっ、誰かしら
あなた達!!?
鍵閉まって…

何か変な臭いするし…
きやひっ!

ガッ



身体、やわらかいなあ
それにいい匂い

本当に人間と
同じだよ、この娘

ぐい

やあつ!! 何っ、何なの!!?
やめて…汚れちゃうかしらっ

お、俺にも触らせろよ

や…う…ぐきっ

ハアハア、こりやばいわ
チンポもう…

ひあっ!?

早くメス豚に調教して
新品の乙女マンコに
精液どぼどぼ出してえ

むにゅ



んぶっ!?

ぬちゅ

んっ、んっ……ううう
んぐう~~~~っ!

ぐ (にわ)

ちか

ぐん

ぐちゅ

ちか

おはっ……!!?
ひ……あ……それ、いや、あっ

んん

んん

ギェん

ひいんっ!

ギェ

ほおらこれが
男性器……チンポだよ
見るの初めてかな?



ハア…ハア… 気持ちいいよ
金糸雀のマンコの肉
このままおじさんのを膣に
ハメていいかなあ

あっ!?

やっ!

やだっ

ずるん

い、痛っ!

みし

チンポここにに入れて
さっきの白い…ザーメンを
金糸雀の膣に出すんだよ

胎内にたっぷり精液出されて
知らない男の赤ちゃん
妊娠しちゃう…

そうしたら
少女から女に変えられて
金糸雀みたいな乙女も
チンポのお嫁さんに
なっちゃうんだ

いっ、いいいい
いやかしらあ!

メツ

ズブ

やめ…っ
やめ…て…!

淫乱な
雌豚人形にね！



あ、あが…

ガク

かはっ……

ガク



金糸雀ちゃんはまだまだ男を知らない乙女だよぐふふ...

うへへごめんごめん興奮しちゃってね...まあ服の上からさきっちょだけだから

ずる、

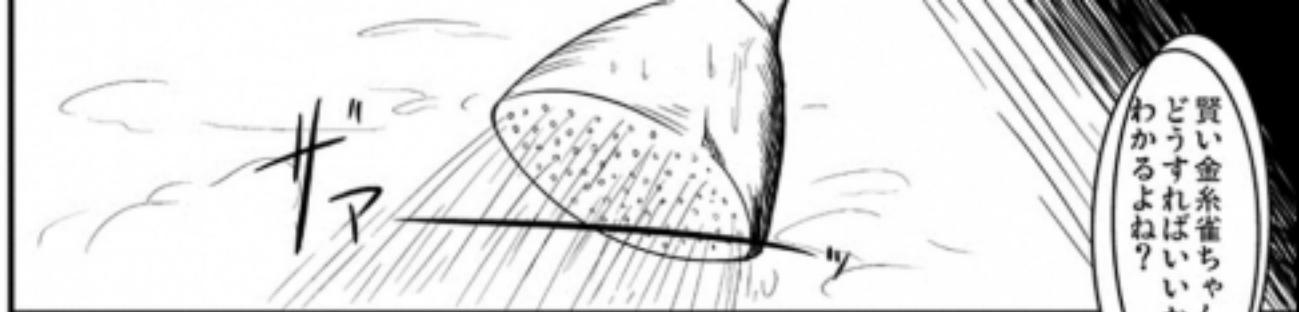
おいおいおい、前はまだ後にとっどごうぜ？壊れちゃうってば

ここじゃ派手な事はできないし、明日からおじさん達の家に來てもらおうかな

ああそうそう、来なかったり誰かにこの事言ったりしたら大事なみっちゃんに代わりになってもらうから...

ひく

ぐちゃも、



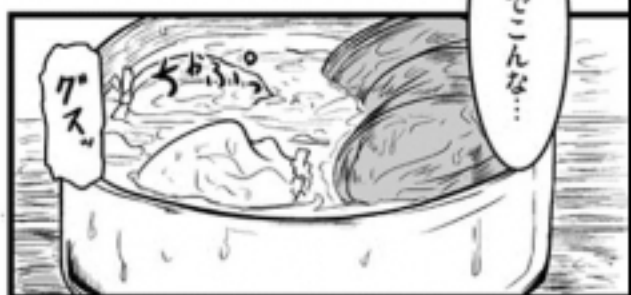
賢い金糸雀ちゃんは
どうすればいいか
わかるよね？



う…ぐっ…
いやあ…



なんでこんな…



っ!?



臭い…あの变な…
せいえきの…においが
取れないかしら…

…取れない





な…なんでもないかしら
ちよっとお洋服に
ミルク…こぼしちゃって…
だから…洗って



どっ、どうしたの
カナ!?

ほぎやーっ!!

……



そ、そうなの?
とりあえず
着替えよっ、ね?

ザッ



違うの…みっちゃん
カナに触っちゃ

みっちゃんまで
汚れちゃう…



あ……

ごめんね
汗かいたって…
手、汚れてた?

ふっ、





言いつけ通り
よく来たねえ
こんな浮浪者の住処に

ふう……ふう

あの、み、みっちゃんには
変な事しないで……かしら

何かしら……
汚いし臭いし狭いし……



とろへり

うう……

ひっ、何かしら!!
ぬるぬる……



ただの気持ちいい
ローションだよ

今日は金糸雀に
オンナの喜びを
教えてあげるからね

分かってるよ
ほら、汚れるから
洋服脱ごうね

あ……

ズブッ





ほぐおっ!!

ゴリユン



ほらこっちも啜えてよ
ロマンコにも
チンポと精液の味
教えてあげないとね

ぐんぐん

むぐうっ!



金糸雀ちゃんも
初エツチ
気持ちいい?

ズッポ

ああ、すごく
気持ちいいよ
乙女ケツマンコ

ズン

ズボ

あっ

ふあっ!!



どろどろの精液
金糸雀の中に
たっぷり出すよ

あが……

お……お

ずっぽ

ずっぽ



口もケツもあいてないし
間接の穴に注ぎこんであげるよ

へへ…身体の芯まで
俺達のチンポ汁で
汚れちゃおうね

ん〜?!

ほーっ?!

にゅっ

ん

ん

にゅ

ゴホッ げほ ドン

ぐっ ぽん

ふあっあっ...

ゴッ ン

イン

きん

あああああっ!!

ジュキョル



ハア
これはこのまま精子
子宮まで泳いでいって
妊娠確定だね
もうチンポ入れちゃおうか

お願いだからここは…
ぐすっ…ここ、痛いし…
ち、チンポの
お嫁さんなんて
絶対いやだしかしら…

ぬちゅ
イヤァ！ だめ、駄目かしら
だ、ださないと…

ハア
ぐちゅ
じゃあ金糸雀のその穴が
疼いてどうしようもなくなったら…
すぐにぶち込んでどろどろの精液
たくさん流し込んであげよ

みっちゃんに迷惑かけないため
これから毎日おじさん達の
精液まみれなりに
ここに来るんだよ…金糸雀

あっ…

いや…

んふっ

う、うん…

みっちゃんのため
かし…らあ…んっ



きれいで 清潔で いい匂い

発行元

HellDevice

<http://red.ribbon.to/~nalvas/main.html>

発効日

2008年5月4日（まきますか？まきませんか？7）

印刷／製本

POPLS

※未成年の閲覧、および無断転載、複製を禁じます

あとがき

初めての人、はじめまして。そうでない人はお久しぶりです。nalvasです
まず最初に…すいません、と謝らせてください
この同人誌、本当は40ページほどのお話なのですが、途中までしかないので
一つのお話を前後編に分けてしまいました
もともと夏の時期を想定した本だったので、
まきまきまででもなんとか大丈夫そうだな…
と思ってこれもっていく予定でまきまき参加したのです
はい、全然大丈夫じゃありませんでした
むしろこれ書いてる時点でリミットあと2時間、まだ作業終わってないし、あわわ
表紙も考えてる時間ないので未使用（後半の分）の場所から取ってきた絵を元到手直しして
即効で書いたものだし…ううっ、もっとちゃんとしたいが時間がない…
なんで大丈夫と思ったのか分からないくらいです
まゝそんなわけで、次のイベントには続きを描いていきます…
もし心の広いお方がいましたら、そっちも見てあげてください
では今回はこの辺にて～
次回に続くっど

presented by
HellDevice